

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当2地区の65歳以上の高齢者は約6,700人、高齢化率約24%で高齢者世帯、独居の方が増えています。この地区には、駅がなく公共交通機関はバス利用になります。戸建てが多く、坂道の多い山側と鶴見川や早淵川の風水害の影響を受けやすい地区が広がっています。近隣のお付き合いや見守りが残っている地域で、地区で支え合う意識の高い住民活動が活発にされています。また、昨年度は、地区で心配な方の住民からの区への通報が区内でトップでした。2地区は特に、認知症の理解についての啓発活動に力を入れており、地区内の中学1年生を対象とした(地域主催によるもの等の)認知症サポーター養成講座が年に数回は開催され、キャラバンメイトさんが活躍されています。徘徊高齢者ネットワーク“さがしてネット”を構築し、2地区合同でさがしてネット模擬訓練を実施しています。ケアプラザはその事務局を担っております。年数を重ねるごとに、地域ケアプラザへ地域住民から直接ご連絡があり、警察に保護される前に自宅へ戻れるケースが増えています。徒歩圏内にバス停がない地区があり、店舗が少なく、大型店舗や地区活動の会場となる町内会館や地区センター、ケアプラザが偏在するため、地区活動に参加しづらい、買い物等外出に不便である高齢者がいることが推察されます。風水害を含めた発災時に備え、自助はもとより共助の仕組みづくりが急務と考えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	■	支援が必要な方に適切な支援が迅速に届けられるよう相談窓口体制は輪番制とし、その支援は、相談内容に応じた専門職種と連携を図った対応に取り組みます。また、個別の課題解決支援を積み重ね5職種間でその情報共有して、潜在化した地域課題の抽出に取り組みます。
<input type="checkbox"/>	■	認知症サポーター養成講座等の自主企画事業、さがしてネットや2地区合同のさがしてネット模擬訓練など、様々な地域活動支援や連合町内会会合のみならず単位町内会会合に出向いて、地域ケアプラザ機能の周知等を通して、支援が必要な方を早期に発見する、その支援を地域で支える担い手の発掘をします。そして地域の共助の取り組みの継続支援、新たな仕組みづくりを支援します。
<input type="checkbox"/>	■	高齢者が認知症になっても、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、認知症サポーター養成講座の開催や地区の共助の取り組みであるさがしてネットの事務局を担い、合同模擬訓練をはじめ地域のの方々の認知症高齢者への理解を広げ、見守りの仕組みを継続します。
<input type="checkbox"/>	■	地域の様々な活動に積極的に出向き、地域課題を把握して、その課題解決に資する自主事業を企画するとともに、地区の福祉保健計画策定会議でその課題解決向けの取り組みが反映されるよう情報提供します。特に、昨年度で中止となった港北なつとも、からふる等学齢障害児余暇支援について、新たにニーズを把握し、その課題を提示したり、地域の方への啓発する機会として地域福祉保健計画に係る会議を活用します。
<input type="checkbox"/>	■	新しく着任される区地区担当職員等と、必要な情報や課題等が円滑に共有し、課題解決に向けて効果的な役割分担の下協働して取り組めるよう、個別課題解決等は毎月、高齢障害支援担当地区担当者と定例会を持ち、地域課題解決等は、各職種の区連絡会や地区社会福祉協議会が運営するやすらぎの家定例会や地区別福祉保健計画サポートスタッフ会議等を活用して、地区の情報共有と地域ケアプラザの機能、役割、その取り組み、業務の現状について理解を深めてもらいます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、地域の活動が制限されその影響が大きかった。今年度も連合町内会会合に参加して、各地区との情報共有はできたが、単位町内会会合には参加できなかった。地域に出向く機会が少なく、人数制限等かけた自主企画事業の中からのニーズ把握となった。コロナ禍、その影響からか、地域住民からの虐待や認知症にかかわるご相談対応が増えていると実感している。また、8050問題に係る相談対応も多くあり、担当2地区とも、その課題解決までに時間がかかる継続相談が増えている。総合相談、特に初回相談には迅速に対応できるよう、相談窓口対応を輪番制に取り組み、迅速な対応に努めた。ひっとプラン推進では、次期計画に向けてサポートスタッフとして、その会議に参加し振り返りと次期計画についての話し合いに参加した。新吉田連合地区では、ひっとプランを連合町内会活動に位置付け、各部会長が中心となって各部会で振り返りと次期活動計画を作成に取り組んだ。ケアプラザは各部会に、サポートスタッフ部会員として参加するとともに、各部会が活発に活動できるよう、また、地域の方々が主体となって取り組むために、地区連合3役とともに事務局を担うことになった。

区からのコメント

これまでの地域アセスメントに加え、新型コロナウイルス感染症により新たに見えてきた地域課題も把握し、チームで対応をされています。また、地域活動が制限される中で、ケアプラザの場を活かした事業の実施、出張講座の開催により、介護予防・健康づくり活動の機会を維持されています。ひっとプランでは、地域の協働事務局として、第4期計画の策定を進められました。次年度は定期的な情報共有の機会を用いて、区役所・区社協等の関係機関と役割分担をしながら、さらなる地域福祉の推進を期待しています。

令和2年度新吉田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・部門別アンケート等を実施して、その業務の公正・中立性を振り返ります。 ・総合相談等ケアプラザ業務は、常に相談者(ご利用者)の立場に立ち、相談者(ご利用者)の意思及び人格を尊重し、提供されるサービス等が特定な事業者に不当に偏ることがないよう公正中立を意識した支援をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・委託業者及び担当職員により建物・設備の保守点検定期的実施して、危険な状態の早期発見し必要に応じた修理修繕をします。 ・安心・安全な施設利用、サービス提供できるよう、職員一人一人が意識できるよう、毎月の会議や日々のミーティングでヒヤリハットにつて振り返ります。 ・引き続き、スマイリングロードの点数化機能を活用した自己点検する等、安全運転の啓発に努めます。 ・法令・横浜市の個人情報保護に関する条例、法人の個人情報管理規定に基づいた取り組みをします。事業所長は個人情報管理者を担い、事業所における適切な個人情報の管理に関する取り組みを推進します。 ・個人情報漏洩チェックシートの実施、取り扱い研修を年に1回実施して定期的に注意喚起します。 ・個人情報の取り扱いについて、職員一人一人が忙しくても、その取扱いルールを守るという事で漏洩防止するという意識を高める。
実績	令和2年11月1日～11月30日まで部門別のアンケートを実施して業務の公正・中立性について意識して取り組みができていた振り返りを行った。	事業運営に支障きたすような事故ありませんでした。介護保険事業で、注意不足による眼鏡や義歯の紛失事故がありました。個人情報漏洩事故はありませんでした。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	その方が持つ能力や思い等、その方の特性を踏まえた生活機能向上を目標としたケアマネジメントを実施し、地域のインフォーマルサービス等多様なサービスの中からご自身で選択できるよう支援します。	その方が可能な限り居宅において、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスが適切に利用できるよう、ケアプランを作成するとともに、当該計画に基づいて適切な居宅サービスの提供が確保できるよう、連絡調整します。地域ケアプラザの居宅介護支援事業所であることを自覚し、丘の上倶楽部等でのリーダーシップを積極的に担い、地域の質の高いケアマネジメントを目指し、またその方が住む地域の社会資源開発に資する取り組みをして参ります。
利用料金・実費負担	通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費(実費)の負担をお願いすることがあります。	通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費(実費)の負担をお願いすることがあります。
職員体制	管理者1名(社会福祉士) 主任介護支援専門員1名 保健師1名 社会福祉士1名 介護支援専門員 1名	管理者1名(主任介護支援専門員) 介護支援専門員4名(うち主任介護支援専門員2名)
契約者数	214名(要支援1:85 要支援2:128 事業対象者:1)	顧客数:148名 (介護1,2:67 介護3,4,5:50 支援:31)

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりとした空間の中でご自身で楽しみが見つけれられるよう支援します。 ・日常生活動作の一つ一つがリハビリと捉え、残された力で生活の喜びと自信を感じられるよう支援します。 ・職員やご利用者同士で安心して過ごせる社会交流の場を提供します。 ・個別ニーズに柔軟に対応した適切サービス提供に努めます。 ・食前の口腔体操、食後の口腔ケアの励行、お食事の形態への配慮等に対応し、誤嚥性肺炎の発症防止に努めます。 ・介護者が安心できる介護者負担軽減に資するサービス提供に努めます。 		
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日休業) 【提供時間】 介護9:00~16:00(7時間) 予防10:00~15:00(5時間) 【定員】 35名(一体型)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	<ul style="list-style-type: none"> ・法令等により定められた基準によるものとし、利用者ごとに保険者が判定した負担割合に応じて徴収します。 ・昼食代・おやつ代(750円/食) ・キャンセル料(食材料費代 500円) 		
職員体制	管理者1名 生活相談員3名 看護職員(機能訓練員兼務)4名 介護職員15名 送迎職員7名 事務職員1名		
契約者数等	【延べ利用者数】 7,708人 【契約者数】 82名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「新吉田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,770,927	210,820	17,981,747	17,981,747	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	43,198	△ 43,198	
雑入	0	0	0	340	△ 340	
印刷代			0	340	△ 340	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	17,770,927	210,820	17,981,747	18,025,285	△ 43,538	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,651,010	0	11,651,010	8,502,943	3,148,067	
本俸	6,000,000		6,000,000	5,177,217	822,783	給与本俸
社会保険料	900,000		900,000	839,968	60,032	健康保険料・厚生年金料・雇用保険料・労災保険料
手当計	3,000,000		3,000,000	2,199,311	800,689	期末手当・超過勤務手当・通勤手当・その他手当
健康診断費	100,000		100,000	29,259	70,741	健康診断料
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	91,425	△ 91,425	退職共済掛金
その他	1,651,010		1,651,010	165,763	1,485,247	医療福祉機構退職共済掛金
事務費	709,308	0	709,308	1,199,551	△ 490,243	
旅費	20,000		20,000	1,132	18,868	市内出張交通費
消耗品費	200,000		200,000	215,013	△ 15,013	事務用品費・コピー用紙代等
会議賄い費	5,000		5,000	0	5,000	会議費
印刷製本費			0		0	
通信費	380,000		380,000	427,245	△ 47,245	電話代・後納郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	120,000		120,000	139,282	△ 19,282	施設賠償責任保険・指定管理者賠償責任保険
職員等研修費			0	6,927	△ 6,927	
振込手数料	30,000		30,000	21,522	8,478	月末支払い振込料・給与振込料
リース料			0	214,630	△ 214,630	
手数料			0	173,800	△ 173,800	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,198,436	0	1,198,436	226,947	971,489	
運営協議会経費	42,000		42,000	2,613	39,387	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,156,436		1,156,436	224,334	932,102	
その他			0		0	
管理費	2,122,631	0	2,122,631	2,552,596	△ 429,965	
光熱水費	1,589,631		1,589,631	358,517	1,231,114	電気・ガス・水道代
清掃費	165,000		165,000	1,814,326	△ 1,649,326	定期清掃委託費
機械警備費			0		0	
設備保全費	368,000	0	368,000	379,753	△ 11,753	
空調衛生設備保守	61,000		61,000	62,353	△ 1,353	空調設備保守点検
消防設備保守	15,000		15,000	5,218	9,782	消防設備保守
電気設備保守	130,000		130,000	181,024	△ 51,024	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000	13,727	△ 1,727	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	150,000		150,000	117,431	32,569	植栽管理・レジオネラ検査・廃棄物処理等
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000	561,550	△ 87,550	予算：指定額 追加申請あり
公租公課	1,615,542	0	1,615,542	850,294	765,248	
事業所税			0		0	
消費税	1,615,539		1,615,539	850,294	765,245	消費税
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	17,770,927	0	17,770,927	13,893,881	3,877,046	
差引	0	210,820	210,820	4,131,404	△ 3,920,584	

自主事業費 収入	0	0	0	43,198	△ 43,198	
自主事業費 支出	1,156,436	0	1,156,436	224,334	932,102	
自主事業 収支	△ 1,156,436	0	△ 1,156,436	△ 181,136	2,215,965	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	70,741	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「新吉田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,477,018		28,477,018	28,099,018	378,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,801,572		5,801,572	5,801,572	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	18,797	△ 18,797	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	2,000	△ 2,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	8,797	△ 8,797	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	34,432,590	0	34,432,590	34,084,184	348,406	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,205,572	0	31,205,572	31,098,026	107,546	
本俸	20,350,000		20,350,000	16,186,618	4,163,382	給与本俸
社会保険料	4,100,000		4,100,000	3,995,993	104,007	健康保険料・厚生年金料・雇用保険料・労災保険
手当計	5,700,000		5,700,000	9,771,517	△ 4,071,517	期末手当・超過勤務手当・通勤手当
健康診断費	100,000		100,000	43,586	56,414	健康診断料
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	465,075	△ 465,075	退職共済掛金
その他	955,572		955,572	635,237	320,335	医療福祉機構退職共済掛金
事務費	419,681	0	419,681	1,458,843	△ 1,039,162	
旅費	10,000		10,000	21,172	△ 11,172	市内出張交通費
消耗品費	165,681		165,681	193,410	△ 27,729	事務用品・コピー用紙代等
会議賄い費			0	4,643	△ 4,643	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	179,000		179,000	481,533	△ 302,533	電話代・後納郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	93,444	△ 93,444	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費			0	427	△ 427	
振込手数料	20,000		20,000	10,869	9,131	月末支払い振込料・給与振込料
リース料	45,000		45,000	653,345	△ 608,345	軽車両リース料等
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	0	0	
事業費	2,061,694	0	2,061,694	609,150	1,452,544	
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	976,694		976,694	24,633	952,061	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	140,000		140,000	141,378	△ 1,378	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	191,139	123,861	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	619,643	0	619,643	678,526	△ 58,883	
光熱水費	509,643		509,643	95,301	414,342	電気・ガス・水道代
清掃費	45,000		45,000	482,286	△ 437,286	定期清掃業務委託費
機械警備費			0	0	0	
設備保全費	65,000	0	65,000	100,939	△ 35,939	
空調衛生設備保守	20,000		20,000	16,573	3,427	空調衛生設備保守費
消防設備保守	5,000		5,000	1,386	3,614	消防設備保守費
電気設備保守	35,000		35,000	48,117	△ 13,117	電気設備保守費
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000	3,648	1,352	害虫駆除費
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	31,215	△ 31,215	植栽管理・レジオネラ検査・廃棄物処理等
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	149,270	△ 23,270	予算：指定額
公租公課		0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	34,432,590	0	34,432,590	33,993,815	438,775	
差引	0	0	0	90,369	△ 90,369	

自主事業費 収入	0	0	0	29,594	△ 29,594	
自主事業費 支出	1,431,694	0	1,431,694	357,150	1,074,544	
自主事業 収支	△ 1,431,694	0	△ 1,431,694	△ 327,556	△ 1,104,138	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:新吉田地域ケアプラザ

2年4月1日～ 3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,000	3,562	-1,562	3,000	2,695	305	29,000	20,548	8,452	56,000	51,048	4,952	3,000	4,970	-1,970
	その他	0	0	0	3,000	2,373	627	210	1,678	-1,468	7,100	7,459	1,268	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	介護予防ケアマネジメント			0	3,000	2,373	627		1,600	-1,600			0			0
	介護利用料収入(食費)			0			0			0	5,700	5,832	-132			0
	その他事業収入			0			0	210	78	132			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,400		1,400			0
	収入合計(A)	2,000	3,562	-1,562	6,000	5,068	932	29,210	22,226	6,984	63,100	58,507	4,593	3,000	4,970	-1,970
支出	人件費			0	1,000	760	240	19,500	18,860	640	51,954	60,291	-8,337			0
	事務費			0	500	785	-285	2,000	1,602	398	5,500	8,476	-2,976			0
	事業費			0	500	516	-16	1,000	382	618	8,064	10,621	-2,557			0
	管理費			0	500		500	1,500	89	1,411	4,012	4,354	-342			0
	その他			0	3,000	0	3,000	0	0	0	1,250	153	1,097	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	3,000		3,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,250	153	1,097			0
	支出合計(B)	0	0	0	5,500	2,061	3,439	24,000	20,933	3,067	70,780	83,895	-13,115	0	0	0
	収支 (A)-(B)	2,000	3,562	-1,562	500	3,007	-2,507	5,210	1,293	3,917	-7,680	-25,388	17,708	3,000	4,970	-1,970

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	はぐピョン	2004年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	安心して子どもを遊ばせることができる場の提供と保護者の交流・情報交換のための場の提供。また、読み聞かせや保育ボランティア育成のための機会として開催している。	3：養育者及び乳幼児		毎月第2月曜日と第4木曜日の10時～13時にケアプラザの多目的ホールを開放して行なう遊び場。ボランティア等による手遊び、季節のイベントなど開催。	20	69
2	さわやかクラブ	2005年	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	高齢者転倒骨折予防体操会を定期開催することによる、介護予防と交流を目的とする。	1：高齢者		新田地区センターにおいて、毎月第1・3月曜日の10時～11時30分に行なう転倒骨折予防体操と交流のための茶話会。年1～2回程度のお楽しみ会など。	18	420
3	新田クラブ	2002年	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	【後方支援】 高齢者の引きこもり防止と交流の場の提供。現在は手芸サークル「オーキッドキルト会」に運営を移行中。	1：高齢者		新田地区センターにおいて毎月第1・3水曜日13：30～15：50に開催するミニデイサービス。手芸や編み物等のクラフトと囲碁・将棋・茶話会を行う。	17	77
4	さわやか北部体操	2006年	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	【後方支援】 新吉田北部町内会の保健活動推進員による転倒骨折予防体操会。	1：高齢者		新吉田北部町内会館において、月2回第2・4金曜日の10時～11時30分に行なう転倒骨折予防体操会。茶話会、お食事会、オセロ交流会なども行われる。	12	117
5	園芸ボランティア「みらい」	2001年	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	【後方支援】 植栽の手入れを通じたボランティア活動団体の育成と継続支援。	1：高齢者		施設内の植栽の手入れなどの美化活動および、デイサービスの園芸活動のサポート。また、近隣の単身高齢者宅の草刈り、庭木の手入れ。主には第1水曜日・第3水曜日に活動。	20	175
6	さわやかクラブ虹	2002年	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	【後方支援】 新田地区センターで行っているボランティアグループ虹を中心として運営する転倒骨折予防体操講座	1：高齢者		新田地区センターにおいて、月2回第2・4木曜日の10時～11時30分に行なう転倒骨折予防体操会。茶話会年1～2回開催。	18	266
7	丘の上の音楽会	2011年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	現在、高齢者や子どもなどは、地域ケアプラザに関わっているが、それ以外の年齢層の関わりが少ない。関わりが少ない人達との関わりを増やすことでケアプラザへの関心を高め、地域の多くの方々が、困っている方を発見しケアプラザへつないでくださる応援者になって頂くための啓発。	5：地域		年4回開催。各季節ごとを目安に企画。出演予定者と調整の上、決定。	2	47
8	丘の上の交流会	2015年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	近隣のグループホームやデイサービス等の施設を利用している高齢者を対象に、音楽会などのイベントを開催。福祉施設が多いエリアのつながり作りを行う。また、ボランティアで演奏やイベントを行ってくださる方の発掘と発表の機会の提供を行う。	1：高齢者	7：その他	年間4回程度を目安に、グループホームなどに声をかけて開催。演奏や踊りなどイベント出演して下さるボランティアの方をお願いする。	0	0
9	デイサービスボランティア「デイのにわ」	2019年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	【後方支援】 デイサービスの花壇をお手入れをきっかけに、様々なボランティア活動につながったり、要介護状態の高齢者のことを知っていただき、地域包括ケアを担う人材の発掘と育成をする。	7：その他	1：高齢者	月に2回定期的に花の植え替えや世話をを行う。季節の花や野菜など、デイサービスのご利用者様に喜んでもらえるように計画。また、趣味を通して地域の方が交流できる場を提供し、園芸活動以外にも関心を持っていただけるよう支援。	8	18
10	はつらつ倶楽部	2016年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	近隣の元気高齢者に対し、デイサービスで積み上げたノウハウを活かしながら、健康寿命延伸のための運動プログラムと脳トレプログラムを提供する。	1：高齢者		月に1回、介護保険を使っていない65歳以上の高齢者に集まっていたり、ロコモティブシンドローム予防プログラム、ドリルなどの問題集を取り組んでいただく。バスポイントからの送迎と、ボランティアによる昼食を提供する。	10	87
11	介護者のつどい	2011年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者の方々にいつでも悩みを話し合える場があるという思いを持っていただき、肉体的にも負担が軽くなることを目的として開催。	1：高齢者		前半はワークショップでセルフリフレッシュ、後半は茶話会の二部形式。奇数月の第2木曜日に開催。	4	33
12	認知症サポーター養成講座	2020年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	・認知症についての講座 ・キャラバンメイトさんによる寸劇（認知症の方への関わり方や対応について） ・キャラバンメイトさんによる朗読（認知症の方の心情を綴った詩の朗読） ・キャラバンメイトの活動紹介とメイトになられた感想をインタビュー ・区やCPから情報提供。	5：地域	1：高齢者	新吉田地区・新吉田あすなろ地区それぞれのキャラバンメイトと相談しながら開催場所と日程調整を行い開催。	1	23
13	出張相談会	2018年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	新吉田地域ケアプラザが担当地域エリアの端の高台に位置しているため、交通の便が良くないこと、ケアプラザの知名度が低いことが課題であった。①ケアプラザまで足を運んでいただくことが難しい地域の皆さまが気軽にお立ち寄りいただくこと、②地域にケアプラザの存在を身近に感じていただくことを事業目的とし開催。	5：地域	1：高齢者	毎月第3金曜日10時～12時に新吉田あすなろ連合町内会のご協力を得て、あすなろ会館に包括の職員が出向き出張相談会を開催。6月19日・10月16日・2月19日の3階は講座を開催予定。会場利用について、新吉田あすなろ地区にご協力いただいた。	7	3

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	粋な男の健康講座	2014年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	男性にターゲットを絞った介護予防のための健康体操と栄養・口腔衛生の講座。	1:高齢者		全8回の講座。ラジオ体操を中心に男性向けに筋力アップをうたった内容の体操を行っている。体操ではラジオ体操の他にもヨガマットやセラバンド、ボールなどを使い、ストレッチやバランス力強化を目的とした運動を行っている。	8	70
15	粋な男の料理教室	2011年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	男性をターゲットにした介護予防料理教室。	1:高齢者		年度内3回、開催予定。毎回、管理栄養士が介護予防をテーマとした献立を立て、実習と試食を行う。調理の前に栄養について10分程度の講座を行っている。	1	4
16	共生まつり	1996年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	近隣の方へケアプラザや福祉について啓発するとともに、ケアプラザとかかわりのある活動団体のボランティア実践の場や、趣味活動団体の作品発表の場とする。	5:地域		10月に実施予定。法人内の施設と共催。	0	0
17	者が教えるPPK(ピンピンきり)生活の秘訣	2017年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	協力医である高田中央病院の荏原先生のご協力を得て「医者が教えるPPK生活の秘訣講座」シリーズとして介護予防をテーマに開催。	1:高齢者		介護予防のテーマについて医師の視点から協力医の荏原先生からお話しいただく講義と、テーマに合わせた講師からの話しの2本立てで講座を開催。今年度のテーマについては、今後検討。	1	14
18	おはなし会ワークショップ	2010年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子供向けお話し会を開催するための知識を深め、ケアプラザ事業の「はぐピョン」や地域の中の子育てサロンで活躍できる人材を育てる。	5:地域	3:養育者及び乳幼児	5日間の講座で前半3日間で絵本の読み方、わらべ歌、手遊びなどを講師から学び、後半2日間はケアプラザの子育てサロンで実践をする。	3	10
19	高齢者虐待防止ハンドブック研修	2017年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	港北区版高齢者虐待ハンドブックの周知と活用の仕方について事業所向けに研修を行った。	6:事業者	5:地域	担当地区にある通所介護事業所等で、港北区高齢者虐待ハンドブックについて周知と事例を使って虐待研修を行う。通所介護事業所2か所での開催予定あり。他の対象事業所については今後検討。	1	11
20	保健福祉セミナー	2015年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防入門講座として、介護予防についての講話などをおこない、介護予防の普及啓発につなげることを目的とする。	1:高齢者		新吉田地区保健活動推進員と共催企画のため、日程内容については今後検討。	1	12
21	施設見学会	2010年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方々が、将来の住まいや過ごし方を考える際の参考になるよう、地域の施設の協力を得て開催。	1:高齢者		老人保健施設カメラア、新羽地域ケアプラザとの共催事業。今年度の訪問施設については今後検討。	0	0
22	体操ボランティア育成講座	2014年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	体操リーダー養成講座として開催。参加者から、ケアプラザ主催の体操会や地域の体操会で活動してくれるボランティアを発掘する。	5:地域	1:高齢者	5日間でストレッチや筋トレの講義と実践を行う。後半でデイサービスのご利用者さんの前で実技指導体験を行う。	5	45
23	盲導犬に会いに行こう	2015年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣の小中学生向けの福祉体験講座。盲導犬協会の協力で、視覚障がいについてや、盲導犬の役割などについて学ぶ。	4:子ども・青少年		盲導犬協会を訪問し、障がい当事者の話を聞いたり、盲導犬の訓練に携わっている方からの話を聞く。盲導犬PR犬との、体験歩行を行う。	0	0
24	上手な花の育て方	2014年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方向けのお花の育て方講座。趣味活動を通じて生活の充実を図ること、ケアプラザで活動している園芸ボランティアのメンバーの増員を図りたい。	5:地域		3回シリーズで土・肥料・病害虫などテーマごとに深めていく。寄せ植えの実習も行い、講座終了後も学んだことを実践しながら花を育てる楽しみを継続させていく。	1	11
25	成年後見講座	2010年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	行政書士の先生等を招いて、成年後見や家族信託等をテーマに地域の方々向けに講座と個別相談会を開催。	1:高齢者	5:地域	講師や具体的な内容については今後検討。	0	0
26	出張講座	2014年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	老人会などに出向き、介護保険制度や介護予防について講座を開催する。	1:高齢者	5:地域	老人会等、出張福祉講座を受けて下さるグループを今後検討する。	0	0
27	GoGo健康元気づくり教室	2019年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の元気高齢者に介護予防やご自分の健康について関心を持っていただき、地域のみなさまの健康寿命の延伸を目指す講座。	1:高齢者		秋ごろに全4回で実施。スローエアロビックを取り入れ自宅でも気軽にできる全身ほぐしやフットケアなどを紹介。ロコモ予防体操や管理栄養士による栄養改善の講座と歯科衛生士による口腔栄養講座を行う。	4	36
28	キャラバンメイトのつどい	2015年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のキャラバンメイトが地域の企業やボランティア団体等に出向き、認知症の普及啓発活動をする。	5:地域		年度の後半～終わりに実施予定。地域のキャラバンメイトさんにお集まりいただき、年度内に開催したサポーター養成講座の振り返りと次年度の計画について話し合い、意見交換を行う。	0	0
29	生き活講座「介護保険の基礎を	2020年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方向けに生き活講座を開催すること	5:地域		地域向けの単発講座。第1部の「介護保険の	1	8
30	粋な男のミニ栄養教室	2020年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	男性をターゲットにした、講座。男性同士の	1:高齢者		計画していた粋な男の料理教室の代替講座	1	7
31	医者が教えるPPK生活の秘訣	2017年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方向けに介護予防の講座を開催。	5:地域		講座の前半は協力医の先生より「フレイルと	1	14